

一口レポート

実施日：7月03日

講座テーマ：夏イベント体験学習

煮干しの解剖

科目名：SA・子ども教室

講師：大阪高齢者大学校講師

音田 輝元 先生

高松真津子 先生

- ◆ 煮干しの解剖（グー）、久しぶり夢中に、子どもにも最適で、人間とサカナの一体感。
- ◆ 去年も経験しましたが、内臓をきちんと仕分けするのは難しいですね。小さくても脳も、心臓もあるというのはすごいです。生命ですね。
- ◆ イワシの解剖 おもしろ！イワシ一匹の中に子どもたちの心をゆさぶる事がいっぱい！楽しいな！
- ◆ 子供が素直に喜び、しかもタメになる良い体験学習だと思います。
- ◆ カタクチイワシの内臓、たくさんあるのにびっくりしました。
- ◆ 煮干しの解剖、楽しみました。
- ◆ 高松さん、にぼしの解剖、おつかれさま。人に伝えること、教えることが、いかに難しいか、身に沁みました。頑張ってくださいね。宝さがしをしているようで、楽しかったですヨ。
- ◆ 初めての経験、煮干しの解剖、難しかったです。今度は上手にできるかな。
- ◆ にぼしのかいぼう、食べながら勉強出来ておもしろかった。
- ◆ いわしの解剖はとてものしかった。後でたべられて、うれしかったです。
- ◆ 煮干しの解剖は細かい作業で、そんなに明瞭に、みんなのこどもに明確に各臓器が確認できるのでしょうか。
- ◆ 高松さんの授業、少しにがてでしたが、楽しかったです。
- ◆ 高松講師ご苦労様でした。煮干しの解剖、初めての体験でした。生命の構造等、子ども達に取って参考になるのでは。
- ◆ 今日の、煮干し、大変興味がわき、楽しかったです。
- ◆ 煮干しを通して、何を考えさすか、ポイントを使った方が良いかな。体験は楽しかったです。
- ◆ かたくちイワシの解剖、という発想が面白いですね。しかし小さくて見えにくいですね。子どもは目がいいかな。
- ◆ 煮干しの解剖、おもしろかった。孫にもやってあげようっと！
- ◆ 魚の臓器がどこにあり、どんな形か、わくわくし、大変面白かった。
- ◆ いわしの内臓をまじまじと見たのは初めてで、あらためていわしに感謝できました。だし汁美味しかった。

- ◆ 煮干しの解剖は楽しかったです。後、食べたらいしかったです。
- ◆ 煮干しの解剖、準備も、実験も大変！授業書も作って下さいね。
- ◆ 「煮干しの解剖」の準備作業、大変多くの時間を費やしたと思います。ご苦労さまでした。
- ◆ 指先での、煮干しの解剖は不器用な身には、少々難儀でした。でも、いろいろな発見があり、おもしろい時間でした。
- ◆ 煮干しの解剖はおもしろい。生命を感じる授業だ！
- ◆ いわしの解剖も、人間の解剖も同じで、感激、ビックリですね。
- ◆ 小さな魚の分解、楽しかった、夢があります。
- ◆ 「煮干しの解剖」・・・ふだん食べる汁のだしにしか見なかった魚も解剖で、生きものであることが判って良い体験になりました。
- ◆ 「煮干しの解剖」って何だろう！！宝さがし感覚で楽しめました。
- ◆ 煮干しの解剖、胃が難しかった。
- ◆ 老眼には、小さすぎて苦労しました。
- ◆ 煮干しの解剖、老眼には厳しかった。

<午前>

- ・夏イベント体験学習
- ・煮干しの解剖

<午後>

- ・自主活動、ものづくり
 - ・おやつだホイ、コーヒーゼリー
- ・クラスミーティング
 - ・法円坂子どもフェスティバルに向けて
 - ・ものづくりの内容の決定、材料決定、本日材料の買い出し

以上（編集 佐藤和次）